

雲南と宋代中国

—南宋時代、横断山脈地帯の茶流通を中心に—



明治大学文学研究科 博士後期課程

森本 創 (MORIMOTO Hajime)

《講演目次》

- ・ 自己紹介 (5 分)
 - : 歴史研究と嗜好品文化研究
 - : 講演の構成と狙い
- ・ 本論 (30~35 分)
 - 1、導論
 - 2、横断山脈の世界と茶馬貿易
 - 3、西南中国 4 つの茶文化圏
 - 4、モンゴル軍の大理遠征始末
 - 5、結語
- ・ 補論 (余り時間)
 - : 「文明の嗜好品史観」 試論

キーワード:

宋元交替、横断山脈地帯
茶馬貿易、蒙頂黄芽(黄茶)
黎州諸蛮の乱、大理遠征



明治大学公式キャラクター

「めいじろう」

1. 導論～なぜ、雲南は「中国」なのか?～

○講演題目の着想とその経緯

・ 四川大学への語学留学／2015 年 8 月～2016 年 2 月

- : 「西部内陸地域」を中心とした 8 省 1 市 1 自治区の 33 都市を旅行・調査
 - 西部内陸地域／甘肅・陝西・四川・青海・雲南省、重慶市、チベット自治区、
 - その他／福建省、広東省、浙江省
- : 初めてチベット (ラサ)、雲南 (昆明→大理→麗江) を旅行／2016 年 1～2 月
 - 中国本土 (China Proper) とは異なる自然環境、民族文化、言語に触れる
 - 茶馬古道により中国本土と少数民族地帯がつながることを実感。

・ 帰国後の研究活動／2016 年 3 月～

- : 研究関心の拡大／西南中国への興味
 - 【留学前】茶馬貿易のなかでも四川茶と青海馬との関係にのみ関心
 - 【留学後】西南中国における茶と馬との関係にも興味

- : 嗜好品文化研究の研究助成を受ける / [森本 2018]
- 漢文文献のみでは検討に限界を感じる
- 西南中国を対象とした地理学や文化人類学の文献を読み漁る。
- ⇒ 「なぜ、自然・文化的背景の異なる雲南が「中国」に編入されたのだろうか？」

○講演の目的

・雲南が中国に編入された経緯の闡明

- : 雲南の「中国」編入は、元朝が雲南行省を設置する至元 10 (1273) 年。
- : では、雲南の「中国」編入を準備した要因は何か。その要因は、元朝以前の宋代 (北宋 / 960~1126 年、南宋 / 1127~1279 年) より考えなくてはならない。

・本講演での注目箇所

- : 本講演では、南宋四川地方と雲南地方を結ぶ横断山脈地帯に注目。
- : この時代、南宋政府と周辺諸民族との関係は、四川茶と諸民族の馬との物々交換である茶馬貿易によって成り立つ。
- : そこで、横断山脈地帯への茶流通を分析するなかで、雲南が「中国」に編入され、現在の雲南省へとつながっていく転換の過程を描き出す。

2. 横断山脈の世界と茶馬貿易

○南宋時代の茶馬貿易¹

・時代背景

- : 宋金戦争 / 北方領域の喪失
- : 西南中国の開拓

・茶馬司の機構 / [Smith1983]

- : 秦司と川司の買馬場
- : 川司における黎州の機能

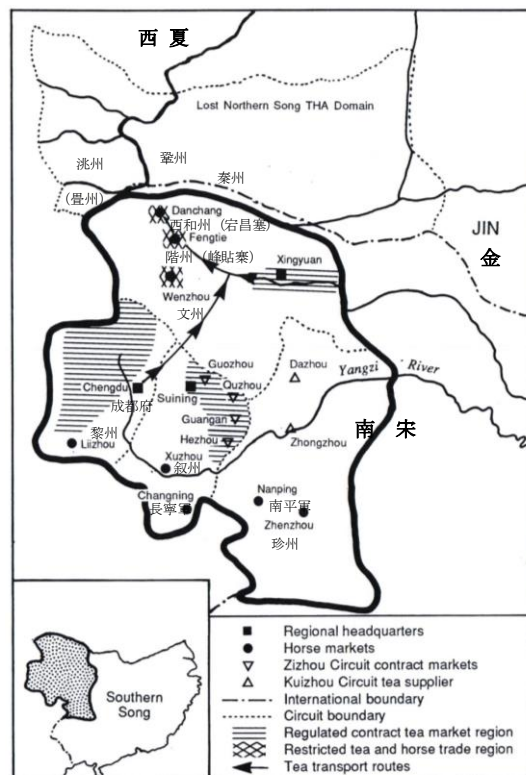
○西南中国の生態環境と蕃漢の境界

・西南中国の生態環境

- : 「農牧境界地帯」 / [妹尾 2018 ; 34~38 頁]
- : 「中国三級階梯分布図」

・蕃漢の境界

- : 南宋の羈縻政策 / 「輿地図」
- : 大渡河と黎州 / 2015 年四川省漢源県の調査
- : 横断山脈の世界 / [田畑・金丸 2017]



¹ 宋代の茶馬貿易については、一般書では [陳 1988 ; 134~146 頁] が最も簡明であり、学術書では [メア・ホー 2010] に茶馬貿易について記した章がある。

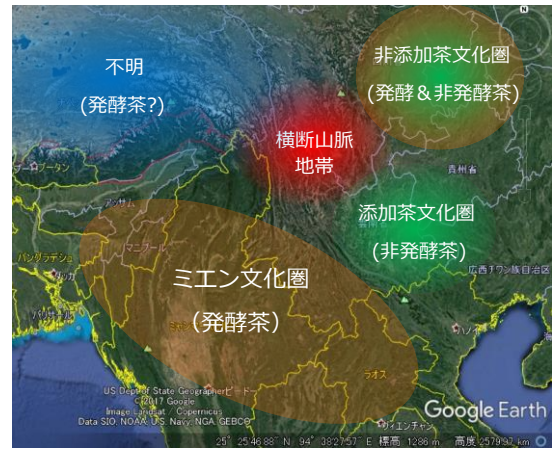
3. 西南中国4つの茶文化圏

○横断山脈をとりまく自然環境

- ・ 東方の農耕地域
： 四川盆地
- ・ 北方及び西方の遊牧地域
： チベット高原東縁部
： ヒマラヤ山脈山麓
- ・ 南方の農耕地域（高地山岳地帯）
： 雲貴高原
： 東南アジア大陸部

○横断山脈をとりまく茶文化

- ・ 飲む茶の文化圏
： 四川盆地（半発酵&非発酵茶／非添加茶）
： 雲貴高原（非発酵茶／添加茶）
- ・ 噛む茶（ミエン）の文化圏
： 東南アジア大陸部（発酵茶）



4. モンゴル軍の大理遠征始末

○黎州諸蛮の乱による藩籬の喪失

- ・ 黎州諸蛮の乱の発生
： 乾道 9 年（1173）の「青羌の乱」の発生
： 反乱発生メカニズム／茶法改革と密売茶の発生
- ・ 藩籬の喪失
： 嘉定 9 年（1215）、邛部川が雲南に帰順／『宋史』卷 496・黎州諸蛮
嘉定九年、邛部川逼於雲南、遂伏属之。其族素效順、捍防辺陲、既折歸雲南、失西南一藩籬矣。
： 西北地域と西南地域とを結ぶ横断山脈地区の藩籬を喪失

○諸部族によるネットワーク

- ・ 南宋初期（1130年代）：四川官僚の認識
： 金と西南諸蛮との連携を危惧／『建炎以来繫年要録』卷 94・紹興 5 年冬 10 月是月条
喻汝砺上言言、（中略）。爰自総領司行塩酒之策、失羌夷之和、於是叙州諸羌、
攻陷諸寨、官吏殲夷、百姓奔遁。若使金人搏其胸、諸羌倚其背、四川老孺何所
遺死耶。況黎・雅・石泉所在諸羌、山谷聯綿、徑首秦・隴。俛使金人乘諸羌懷
怨之隙、啗以金帛、約以攻我、不知何以防之。此其可憂四也。

- ・南宋最末期（1240年代）：四川・広西官僚の調査
 - ：モンゴル軍が大理に進攻。西南地区への防衛意識が向上
 - ：在地官僚の上奏により諸族の体系的な情報が提出
 - 南宋の外縁を沿う形で諸部族のネットワークが存在
 - ⇒横断山脈地帯を經由して情報が伝達されたことが判明

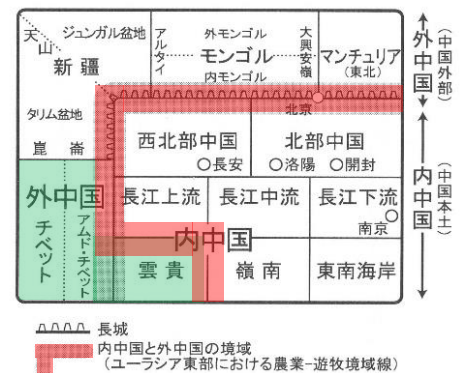
○モンゴル軍の大理遠征

- ・モンゴル進攻による西夏・金の滅亡
 - ：青海地方のチベット系諸部族の平定と情報の入手
- ・大理遠征の実行
 - ：チベット高原東縁部を經由して、大理に至る。
 - ：モンゴル軍の進軍路は諸部族のネットワークと合致
 - ⇒「南宋は、茶によって命脈を保ち、茶によって滅んだ」

5. 結語～「内中国」と「外中国」との境界世界～

○「小中国 (China Proper)」から「大中国」への拡大

- ・境界世界が「内中国」と「外中国」との結節点
 - ：東西のハブ／茶馬古道、ジャムチ
 - ：南北のハブ／東ユーラシアを縦貫する幹線の確立
- ・宋元交替の意義
 - ：南宋時代／西南中国への羈縻的支配
 - ：モンゴル時代／初めてチベット・雲南が編入
 - ⇒前近代世界システムの再編／パラダイム・シフト



○補論／「文明の嗜好品史観」試論

- ・3つの仮説の提示
 - [仮説①] 嗜好品に依る跨境的商業ネットワークの形成
 - ：生態環境を超える交易（商業ネットワーク）は、嗜好品が準備
 - [仮説②] 嗜好品交易による複合共同体（帝国／地域経済圏）の形成
 - ：生態環境を超える政治的統合が成り立つためには、必ず前段階として嗜好品の商業ネットワークが存在する。
 - [仮説③] 嗜好品の再選択と新たな基層文化の形成
 - ：複合共同体の安定と従来の嗜好品の定着により、新来の嗜好品を求めて交易（商業ネットワーク）の再編が発生
- ・3仮説の螺旋的上昇関係
 - ：嗜好品からみた歴史展開とは、嗜好品の「希求（仮説①）」→「安定（仮説②）」→「再編（仮説③）」の螺旋的発達による不断の繰り返しではないか。これは、人類

がもつ「飽きる→新しいもの」を希求する本能に根差したものであり、この一連のサイクルの繰り返しによって、人類文明はその発生から現在に至るまで商業の密接化、経済の密接化を繰り返してきた。今後の地球一体化へ向けた動きも、こうした嗜好品の観点から予測することも可能であるかもしれない。

主要参考文献（初出年代順）

【一般書】※本講演に関わるお薦め図書

- [司馬 1987] 司馬遼太郎『中国・蜀と雲南のみち』街道をゆく 20、朝日文庫し 1-21、朝日新聞社、1987年4月
- [陳 1988] 陳舜臣『茶事遍路』朝日新聞社、1988年4月
- [松崎 1992] 松崎芳郎編著『年表 茶の世界史』八坂書房、1992年5月
- [高田・嗜好品文化研究会 2008] 高田公理／嗜好品文化研究会編『嗜好品文化を学ぶ人のために』世界思想社、2008年4月
- [高野 2009] 高野秀行『西南シルクロードは密林に消える』講談社文庫た 116-1、講談社、2009年11月

【学術書・論文】

1、日本語

- [守屋 1981] 守屋毅『お茶のきた道』NHK ブックス 398、日本放送出版協会、1981年9月
- [桃木 1996] 桃木至朗『歴史世界としての東南アジア』世界史リブレット 12、山川出版社、1996年12月
- [村井 2006] 村井章介『境界をまたぐ人々』日本史リブレット 28、山川出版社、2006年5月
- [岩間 2009] 岩間眞知子『茶の医薬史－中国と日本－』思文閣出版、2009年3月
- [メア・ホー2010] ヴィクター・H・メア著／アーリン・ホー著／忠平美幸訳『お茶の歴史』河出書房新社、2010年9月
- [宋代史研究会 2009] 宋代史研究会編『『宋代中国』の相対化』汲古書院、2009年7月
- [上田 2016] 上田信『貨幣の条件－タカラガイの文明史－』筑摩書房、2016年2月
- [田畑・金丸 2017] 田畑久夫・金丸良子『中国横断山脈の少数民族』古今書院、2017年7月
- [妹尾 2018] 妹尾達彦『グローバル・ヒストリー』中央大学出版部、2018年4月
- [拙稿 2018] 森本創「西南高原地域における茶の嗜好品化と諸部族ネットワーク－12～13世紀の茶馬司体制と黎州諸蛮の乱を通じて－」『2016－2017年度 嗜好品文化研究会 研究奨励事業 [研究助成] 報告書』、2018年4月

2、中国語

- [四川大学歴史系 1994] 四川大学歴史系編『中国西南の古代交通与文化』四川大学出版社、1994年12月
- [李 2004] 李紹明『巴蜀民族史論集』四川人民出版社、2004年6月

3、英語

- [Smith1983] Smith, P. J., *Taxing Heaven's Storehouse : Horses, Bureaucrats, and the Destruction of the Sichuan Tea industry, 1074–1224.*, Harvard, 1983,